

8. 現場で役立つ 「なぜなぜ分析の進め方」

なぜなぜ分析の本来の目的や重要性を説明します。単なる対策書類作成のための手法ではないことを理解していただき、「さまざまな実例を用いた演習」で課題を発見し、課題カイゼンの手法を学んでいただきます。なぜなぜ分析の目的を知った上で、模擬作業（簡単な精密組立）を体験し、目的達成のためのなぜなぜ分析の実際と活用の仕方について経験します。

Point!
● 模擬作業で目的達成のための
なぜなぜ分析の活用を学ぶ!



主催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 参加費：MRO 賛助会員 4,000 円（一般：7,000 円）
 会場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
 募集人員：15 名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日 程

研修内容

| | | |
|-------------------------|--------------------|---|
| 8/26(木) 9:00 ~ 16:30 | 1. なぜなぜ分析の目的と課題解決 | ・なぜなぜ分析を実施する時の現状分析 ・課題解決のステップ |
| | 2. 真因の追求【なぜなぜ分析】実際 | ①なぜなぜ分析の進め方と例題演習 ②5W1H となぜなぜ分析の関係 ③真因を追求した実例紹介 演習・課題でなぜなぜ分析実施と発表 |
| | 3. 総合演習 | ・模擬組み立てに挑戦し課題を発見する ・発見した課題の真因を追求する【なぜなぜ分析】 ・真因からカイゼン策を立案する ブレインストーミングの実施 ・カイゼン策を使った再組み立てに挑戦 ・結果発表と質疑応答 |

* 講師プロフィール

高橋智昭 (MRO コーディネーター) 工学院大学 (電子工学科) 卒
 経歴：電気・音響業界 カメラ業界 自動車部品業界等を経験、最後は化粧品業界、生産技術一筋です。(営業経験はあります。)
 日本能率協会認定の C P E - M E を取得
 横堀 勉 (MRO コーディネーター) 長岡技術科学大学大学院 (電子機器工学専攻) 修了
 経歴：沖電気工業(株)、専門分野：電子機器の放熱技術、熱流体シミュレーション、伝熱工学

受講料について

- 受講申込時に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間までは受講料全額を返還します。1 週間以内の場合は全額を頂戴します。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。注) 1 週間：MRO (当財団) の 6 勤務日前 17 時までとします。

● 問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 tel : 0276-50-2100、fax : 0276-50-2110、E-Mail : kenshu@mro.or.jp

8. 現場で役立つ「なぜなぜ分析の進め方」受講申込書

| | | |
|--------------|------|--------|
| ご芳名 (ふりがな) : | 所属 | 役職 |
| ご芳名 (ふりがな) : | 所属 | 役職 |
| 会社名 | 住所 〒 | |
| TEL | FAX | E-Mail |